

好間地区の炭鉱産業遺産群

①古河好間炭礦・田代ズリ山

産業／石炭採掘不良炭廃棄・堆積場／いわき市好間町上好間字田代／古河機械金属株式会社所有

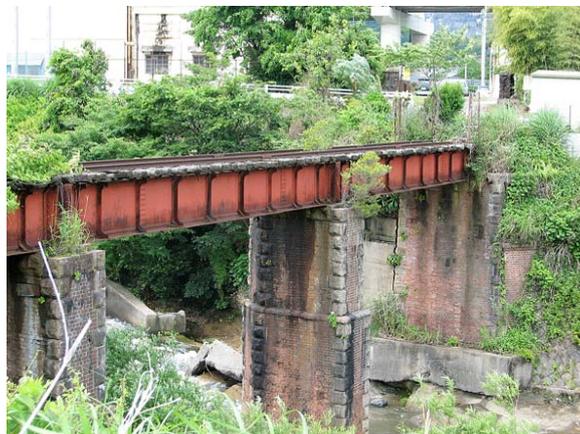
昭和20～40年代に築かれた石炭ガラ（ズリ～品質不良の岩石等）の廃棄場所で、閉山後、崩落等の災害防止のための頂上部分が削剥されたもの。現在は放置された状態である。屋外から一望可能。



田代ズリ山風景

②好間炭鉱専用鉄道 橋梁

産業／石炭運送専用鉄道橋／いわき市内郷御台境／古河機械金属株式会社



専用鉄道橋梁風景

1907年（明治40）建造の橋脚がレンガ造りの石炭を常磐線平駅に運搬するための好間炭礦専用鉄道の橋梁である。石炭専用とはいえ職員の給料日等は特別の客車（トロツコ的な屋根付列車が連結されて）が運行された。現在、線路は撤去されて、この橋のみが僅かに残存するのみである。屋外から確認可能。（大谷 明）